



第164号

# 歳遊記

さいゆうき

(発行) こだまクラブ愛媛  
公益財団法人 愛媛県老人クラブ連合会

〒790-0843 松山市道後町2丁目9番14号  
愛媛県県民文化会館別館内  
TEL 089-925-7424



## 新年のごあいさつ

(公財) 愛媛県老人クラブ連合会

会長 鶴本好福

新年あけましておめでとございます。会員の皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年、オミクロン株によりこれまでない感染者数が出るなど、新型コロナウイルスの影響を大きく受けました。その中、多くのクラブでは、三密の回避、マスクの着用、手指の消毒の徹底とともに、工夫を凝らして、多くの事業を実施されたのではないのでしょうか。県連におきまして、皆様のご協力により、3年振りに愛媛県老人クラブ大会を開催するとともに、スポーツ大会や健康づくり

り大学校などの事業を参加人数や開催時間を減らすなどして実施しております。新型コロナウイルスの影響も3年となり、我々高齢者に対し大きな影響を与えています。外出の自粛により、人と人とのふれあいや交流の機会が減ったことから、体力の低下だけでなく気力も低下し「フレイル(虚弱)」といった健康問題や、クラブ活動の停滞により、会員数がこれまでに減少するといった問題も生じています。

そのため、県老連では、新しい生活様式を前提に皆さんが交流する機会や場つ



## 新年挨拶

愛媛県知事 中村時広

明けましておめでとございます。令和5年の年頭に当たり、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

老人クラブの皆様におかれましては、日頃から、「健康・友愛・奉仕」を柱に、スポーツ・文化活動のほか、一人暮らしの高齢者の訪問や地域見守りボランティアなど、さまざまな活動に熱心に取り組まれており、深く敬意を表します。

さて、本県の高齢化率は、昨年4月時点で約33.3%と3人に1人が65歳以上となり、生涯にわたって健康で生きがいを持って暮らせる地域社会づくりが重要

な課題となっております。このような中、県では、元気で意欲あ

る高齢者の方々充実した毎日を過ごしていただけるよう、高齢者大学校における学習機会の提供や、生活を豊かにする文化・スポーツ活動への支援など、各種施策を展開しております。

また、今年10月には、60歳以上の方を中心としたスポーツ・文化・健康・福祉等の祭典である「ねりんピック」を本県で初めて開催いたします。えひめ大会では、正式種目として初の採用となるバドミントンをはじめ、軟式野球やサイ

クリングなど29種目を行うほか、健康フェアや美術展、音楽文化祭といったイベントも開かれることになっており、貴連合会におかれましては、「地域文化伝承館」の実施等に御協力を賜り、改めて厚くお礼申し上げます。

どうか皆様方には、愛媛初開催のねりんピックに、選手、観客、ボランティアなど、さまざまなかたちで関わっていただきますとともに、全国の方々と地域や年齢をこえた交流を深められ、健康や生きがいづくりのきっかけとされますことを願っています。そしていつまでも元気で、本県の高齢者福祉の向上と「愛頭あふれる愛媛づくり」にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、公益財団法人愛媛県老人クラブ連合会がますますの御発展と、会員の皆様方の今年一年の御健勝、御多幸を心からお祈り申し上げます。

## ねりんピック・地域文化伝承館の開催に向けて

11月12日(土)から15日(火)にかけて、第34回全国健康福祉祭(ねりんピック)が神奈川県で開催され、12日から14日の3日間「地域文化伝承館」が実施されました。令和5年に本県で開催されることから、地域文化伝承館旗を神奈川県から引継ぐとともに、円滑に実施できるよう、会長をはじめ、県老連の役員や女性委員、若手委員、県や市町の事務局職員が視察しました。

11月12日に地域文化伝承館の開館式が行われ、その後、オープニングアクトとして中華学院の皆さんによる獅子舞が披露されました。地域文化伝承館は、老人クラブの会員の皆さんが日頃から取り組んでいる活動を出展やステージ出演によりご披露するもので、12日から14日までの3日間、16ブース23

団体が出展や体験、実演を実施し、12日には、三笠宮家の彬子女王殿下がお成りになり、また多くの方が来館されていきました。13日は、ステージ出演が実施され、22団体が民謡、民謡、楽器演奏などの発表を行いました。最終日の14日の閉館式には、本県を代表して鶴本会長と奥田副会長が出席し、鶴本会長が次期開催県として挨拶するとともに、神奈川県老連安藤会長から地域文化伝承館旗の引継ぎを受けました。

そして、令和5年10月28日から

31日までの4日間、第35回全国健康福祉祭えひめ大会が本県で開催され、愛媛県老連と全老連が主管となって「地域文化伝承館」を28日から3日間実施します。現在、20市町老連の皆さんに記念品の作製に取り掛かっていただいております。また、出展、出演にも多くの団体にご参加いただくこととなっております。そして、円滑に開催、運営するために、運営スタッフの募集も今後行うこととしております。地域文化伝承館に来館された県内外の皆さんに、楽しくご覧いただき、良い思い出を作ってください。愛媛県老連一丸となって多くの皆さんをお迎えし、おもてなししたいと思っておりますので、会員の皆さんには、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。



### 第62回愛媛県老人クラブ大会開催される

新型「コロナ」の感染拡大で2年連続中止となっていた愛媛県老人クラブ大会が、去る9月4日、実に3年ぶりに開催されました。会場の愛媛県県民文化会館は「コロナ禍の前年は改装工事中で、別会場においての開催だったため、県民文化会館サブホールが舞台となるのは、実に4年ぶり、リニューアル後初めての大会となりました。」

「コロナ禍での開催とあって、参加者は収容定員の半分程度に制限し、入口にサーモグラフィカメラを設置するなど、感染対策も十二分に施されましたが、感染拡大が続く中、やむなく参加を取りやめた市町もありました。それでも県下市町老連から会員320名が参集し、第62回愛媛

来年度に愛媛県で開催される「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」について説明し、大会テーマソングと、曲に合わせたダンスを披露して大会をPRしました。最後に大会宣言を採択して、3年ぶりの大会は幕を閉じました。

#### 愛媛県知事表彰受賞者 15名

- (敬称略)
- 野村 すみ子 松山市
  - 井出 和幸 今治市
  - 田坂 勝彦 今治市
  - 亀田 正三郎 宇和島市
  - 佐々木 正三郎 宇和島市
  - 前田 シマ子 宇和島市
  - 明石 秀美 新居浜市
  - 服部 宗市 西条市
  - 藤原 祥子 西条市
  - 井手達 伊予市
  - 深川 勲 四国中央市
  - 田房 輝男 上島町
  - 今井 昭明 松前町
  - 宮田 仁太 松方町

私たちが老人クラブは、これまで健康づくり・介護予防活動や地域の見守り・支え合い活動を通じて、皆が安心して暮らせる豊かな地域社会づくりを目指し活動を展開してきた。

だが、新型コロナウイルス感染症拡大という災禍は、高齢者の当事者団体である老人クラブを直撃した。感染防止のための外出自粛は長期にわたってあらゆる活動を委縮させ、会員数、クラブ数の減少にさらに拍車をかけた。

そして今、地域活動や人との交流が制限され活動の場を失った多くの高齢者が、心身機能低下によりフレイル(虚弱)に陥るといわれる「コロナフレイル」の危機に直面している。

### 第62回愛媛県老人クラブ大会 大会宣言

記

このような中、私たち老人クラブには、日常生活と感染防止対策を両立しつつ、創意工夫を凝らし、健康長寿の延伸やフレイル予防、「通いの場づくり」の再開に向けた取り組みを進めていくことが求められている。

また、来年「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」地域文化伝承館が本県で開催される。今こそ愛媛県老人クラブが一体となり、老人クラブの存在意義を高めるとともに、ポストコロナ社会を見据えた新たな地域づくりの在り方を、この愛媛から全国に向け発信しなければならぬ。

- 一、健康づくり・フレイル(虚弱)予防活動に積極的に取り組み、すべての高齢者の健康寿命の延伸に努める
- 一、会員共助による「地域支え合い活動」を推進する
- 一、クラブの解散防止と会員増強に向けた取組を推進する
- 一、魅力あるクラブづくりを推進し、次世代リーダーの力を積極的に活用する
- 一、「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」地域文化伝承館の開催に向け、一致団結して取り組む

令和4年9月2日  
第62回愛媛県老人クラブ大会

### 全老連創立60周年記念 全国老人クラブ大会開催

天皇・皇后両陛下ご臨席  
東京・両国技館に千人が集つ

令和4年11月8日、東京の両国国技館で全国老人クラブ大会が開催され、全国から千人の参加者が集いました。引回目となる今回は全老連創立から60年という節目の年にあたることから、全老連創立60周年記念大会として、天皇・皇后両陛下のご

臨席を仰ぎ、厳戒体制のもと厳粛に行われました。午後1時30分、天皇・皇后両陛下をお迎えし、国歌演奏のち、開会のことばによって



第一部式典は幕を開けました。最初に清家篤全老連会長による式辞があり、主催者挨拶の後、天皇陛下から直々のお言葉を賜りました。続いて、創立60周年記念表彰が行われ、厚生労働大臣表彰では198名、全老連会長表彰では245名の方々が栄えある表彰を受けられました。

公務が多忙中をご出席いただいた尾辻参議院議長等ご来賓からは、これまでの活動に対する高い評価とともに、今後の老人クラブへの期待が込められた祝辞を頂戴し、被表彰者代表謝辞、大会宣言採択と行われ

第一部式典は終了いたしました。天皇・皇后両陛下のご退席の際には、「コロナ禍により声を出すことを禁止されている会場からは大きな拍手が沸き起こり、会場に響きわたりました。

式典終了後、第二部までの幕間に、アトラクションとして国技館での開催にふさわしく、全日本相撲協会協会の会員の方の相撲見物が披露されました。

第二部では作家の阿刀田高先生による「老いてこそユーモア」と題した記念講演が行われました。最後に、次年度開催である秋田県老連会長挨拶、閉会のことばをもって、記念大会は盛會裏に終了しました。

採択された大会宣言実践事項  
一、健康長寿をめざす「健康活動」の推進

### 天皇陛下おことば

全国老人クラブ連合会の創立60周年記念全国大会に、皆さんと共に出席できることをうれしく思います。

老人クラブは、戦後の厳しい状況の中、高齢者自身が作り上げたものであり、各地の老人クラブが健康、友愛、奉仕を柱とした様々な活動に取り組み、それぞれの地域に明るい長寿社会を築くことに寄与してきました。関係者の60年にわたるたゆみない努力により、老人クラブが全国に普及し、各地において、高齢者がお互いに助け合いながら、健康の増進や相互の支え合い、住みよい地域づくりに貢献してきたことは大変意義深いことと思います。この度、表彰を受けられる皆さんを始め、多くの関係者の尽力に対し、深く敬意を表します。

高齢者の方々には、近年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、大変に御苦労が多かったものと思います。そのような中において、老人クラブの皆さんが創意や工夫をこらし、子どもたちや若い世代とも交流しながら、積極的に社会参加を進められていることを、頼もしく思います。

今後とも、皆さんのこれまでの経験と知恵を若い世代に伝えつつ、老人クラブが、我が国における高齢者の社会参加や明るい地域づくりのために、重要な役割を果たしていくことを期待しております。

これからも、皆さんが健康に十分留意されながら活躍されることを願い、大会に寄せた言葉といたします。



写真提供：全国老人クラブ連合会



全国老人クラブ連合会創立60周年記念 全国老人クラブ大会

# 令和4年度愛媛県老人クラブスポーツ大会開催

前日降った雨の影響もなく、さわやかに晴れ上がり絶好のスポーツ日和となった11月2日、愛媛県総合運動公園を会場に、今年度の愛媛県老人クラブスポーツ大会が開催されました。コロナ禍は収束が全く見通せない状況が続いており、過去2年と同様、参加チームを抑え、半日での開催でしたが、今年はコロナの為に参加を見合わせた市町老連はなく、予定していたすべての市町老連が欠々に顔を揃えての大会となりました。

感染対策は万全、準備から受付、競技へと、滞りなく進行して、怪我人も体調を崩す人もなく、大会は成功裏に終了いたしました。ご協力いただき、どうもありがとうございました。

来年のちょうどこの時期は、「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」と「地域文化伝承館」が開催される予定で、県老連では組織を挙げてこれに取り組むことになるため、来年度のスポーツ大会を、この時期、通常通りに開催することは厳しいと言わざるを得ません。そのため、その開催の可否や開催時期等



について、現在調整が行われているところです。しかし、毎年この大会を楽しみにしておられる多くの会員の為に、何とか開催にこぎつけたと願っています。

5競技の成績は次の通り。

### マクロケターの部

- 優勝 横瀬団地老人クラブ (東温市)
- 準優勝 赤星チーム (四国中央市)
- 第三位 大洲おいすしクニフ (大洲市)

### ▽グラウンドゴルフの部

- 優勝 東石井長寿会 (松山市)
- 準優勝 宇和島津島A (宇和島市)
- 第三位 西条クラブ (西条市)

### ▽ゲートボールの部

- 優勝 波止浜 (今治市)
- 準優勝 浦戸チーム (今治市)
- 第三位 伊方町三机 (伊方町)

### ▽ベタンクの部

- 優勝 鬼北チーム (鬼北町)
- 準優勝 プラボー松山 (松山市)
- 第三位 伊方町小中浦 (渡邊) (伊方町)

### ▽ワナゲの部

- 優勝 西岡白寿会 (東温市)
- 準優勝 宇和島つわばね会 (宇和島市)
- 第三位 宇和島国永B (宇和島市)

なお、この大会を開催するにあたって、事業費の一部に赤い羽根共同募金配分金が充てられました。

# 令和4年度県老連女性リーダー研修会開催

令和4年度の県老連女性リーダー研修会が12月14日、県民文化会館別館の第11会議室において開催され、県下各地から女性リーダー37名が参加しました。



今回の研修会では、愛媛県レクリエーション協会から講師をお招きし、前半では、松木紀子先生が「クラブで使えるレクリエーション」と題して、サロンや日頃の活動で使えるレクリエーションについて講義をして

## 愛媛県老連健康づくり大学校 形を変えて開催

今年度の健康づくり大学校も、昨年度同様、新型コロナウイルスの影響を最小限にできるよう、例年とは違う形式での実施となりました。会場を東中南予の3か所に分け、日間の日程にしました。

内容も、健康づくりに特化した講義内容とし、健康づくり総論、レクリエーションや運動、食と栄養等、様々な分野の先生にご講義をいただき、56名の受講生の皆さんからは、有意義な時間でしたとありがたいお言葉もいただきました。大学校で



学んだことを今後ご自身の健康づくりにぜひ役立てていただきたいと思います。

短い日程での大学校開催となりましたが、受講生の皆さんありがとうございました。

今回のセミナーでは、地元のクラブ活動やサロンで使える楽しいレクリエーションやゲームを学ぶことができ、有意義で笑顔こぼれる楽しい研修会となりました。この研修会で得られたことを、皆さんの地元での生活や今後の活動に少しでも役立てていただければと思います。

# 転ばないための体力づくり教室——上島町 (高齢者の体力づくり支援事業)

6月から11月の半年間、月に1度集まり、体力測定や体力アップのためのトレーニングを、今年3月に岩城橋が開通し、島同士がつながった上島町で行いました。新型コロナウイルス感染症のため、7月・8月と中止になりましたが、12月・1月と期間を延ばし、予定通り全6回行うこととしております。

コロナ禍で体を動かす機会が減っており、皆さん体力の低下を実感されていらっしゃるの、60名もの方に参加していただきました。ご自分の体力を知り、健康運動指導士の先生の指導をうけながら、少しきついけどがんばってできる程度の運動を行っていただきます。

上島町老人クラブ連合会の皆さん習ったトレーニングをコツコツと続けていき、健康寿命を延ばすよう心がけましょう。今後体調に気がつけながらがんばってください。



## 地域に広げよう 友愛の輪

### 令和4年度高齢者相互支援事業について

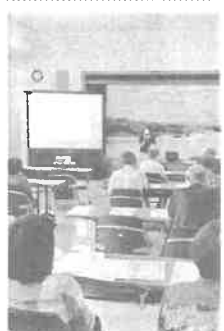
県老連は、引きこもりがちの高齢者を地域で支えるため、モデル地区を指定して友愛活動を行う「高齢者相互支援推進事業」を毎年実施しております。

今年度のモデル地区については、昨年から継続指定の宇和島市に加え、西条市、松前町、伊方町をモデル指定して地域に即した独自の活動を展開していただくことになりました。

事業を進めるにあたっては、中心的役割を担うシルバーリーダーをモデル老連ごとに選任し、昨年8月、宇和島市を除く各モデル市町において相互支援推進連絡会議とリーダー養成セミナーを開催しました。

セミナーでは、県生涯学習講師による講演や活動の進め方を丁寧に解説したDVDの上映が行われ、質疑応答ではリーダーの方々からの熱心な質問が相次ぎ、関心の高さがうかがえました。

また3月1日には松山市の県民文化会館別館において、各モデル老連のシルバーリーダーが一堂に会し活



動報告を行う「高齢者相互支援活動啓発セミナー」が、実に4年ぶりに開催されます。このセミナーでは、活動事例発表の他、聖カタリナ大学社会福祉学科助教で、地域福祉を専門とする雑賀正彦先生をお迎えし、地域での支え合い活動についての講演も行われる予定です。

コロナ禍が続く中で活動は制約も多く、例年とは全く違う難しさがありますが、他者と触れ合う機会が減少している今こそ、地域の見守りが求められているともいえます。コロナ禍の友愛活動スタイルを模索しつつ、まずは、できることから無理せず活動を進めていただければと思います。

# 新型コロナウイルスの影響下における 県老連事業の対応について

コロナ禍での事業活動も3年目に突入しました。県内の感染状況は、依然として一進一退を繰り返していますが、昨年猛威を振るったデルタ株に比べ、現在主流となっているオミクロン株は、感染力はデルタを上回るものの、重症化率はずっと低いことがわかってきました。新型コロナウイルスの特性が徐々に明らかになる一方で、ワクチン接種も進み、効果的な感染予防対策も確立されてきたことで、全国的にも規制や制限を緩和し、様々な活動が動き出しています。

このような中、当連合会でも、会員の皆様の安全のため、やむを得ず一部事業について規模を縮小したり内容を変更するなどの対応を取らせていただきましたが、昨年度に比べると、事業活動も少しずつ平常を取り戻しつつあります。今後新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ事業を実施してまいりますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

## 令和5年度 主な行事予定

- 第63回愛媛県老人クラブ大会 (県民文化会館サブホール) : 9月6日(水)
- ねんりんピック 愛媛のえひめ2023 : 10月28~31日
- うち地域文化伝承館 : 30日
- 愛媛県老連スポーツ大会 : 未定

- 市町老連会長・事務局長会議 (4月20・22・27日)
- 女性委員会 (5月11日)
- 書面決議
- 第1回理事会 (5月19日)
- 定時評議員会 (6月7日)
- スポーツ大会実行委員会 (6月24日)
- 中国四国ブロックリーダー研修会 (7月7・8日)
- 中止
- 第2回理事会 (7月21日)
- 書面決議
- 第62回四国老人クラブ高知県大会
- 第62回愛媛県老人クラブ大会 (9月20日)
- ▲規模縮小して開催
- 愛媛県老人クラブスポーツ大会 (11月20日)
- ▲半日開催
- 全老連設立60周年記念全国老人クラブ大会 (11月8日)
- 県老連女性リーダー研修会 (12月14日)
- ▲規模縮小して開催
- 愛媛県老連健康づくり大学校
- ▲東中南予別に規模縮小の上開催

- 第52回全国老人クラブ大会 (秋田県) : 11月8・9日(水木)
- 中国四国ブロック 老人クラブリーダー研修会 (山口県山口市) : 7月6・7日(木・金)

## 県老連の役員が交代がありました

各市町老連役員の交代に伴い、愛媛県老連役員が下記の通り選任されました。老人クラブは、会員の減少や財政状況等大きな課題を抱えておりますが、会員の皆様の格別のご支援、ご協力をお願いします。

役員名簿		令和5年1月1日現在	
役職名	氏名	所属	
会長	鶴本好福	松野町老連会長	
副会長	岡野英二	上島町老連会長	
	中村恵美子	松山市高連会長	
	藤川千文	大洲市老連会長	
	奥田幾世	愛媛県老連女性委員長	
常務理事	大西範幸	愛媛県老連事務局長	
理事	松田俊一	今治市老連会長	
	鈴木英次	新居浜市老連会長	
	岡本正満	伊予市老連会長	
	鈴木清久	久万高原町老連会長	
	丹波弘清	伊方町老連会長	
	堀元康弘	愛南町老連会長	
評議員	森岡昭彦	今治市老連副会長	
	塩出博	西条市老連会長	
	近藤昭	四国中央市老連会長	
	東永勉	松山市高連副会長	
	安正	東温市老連会長	
	今井昭	松前町老連会長	
	山本良一	砥部町老連会長	
	本田裕明	宇和島市老連会長	
	平野宜照	八幡浜市老連会長	
	三瀬光一	西予市老連会長	
	谷本嘉伸	内子町老連会長	
	井上征広	鬼北町老連会長	
	越智美智子	愛媛県老連女性副委員長	
	福本直代	愛媛県老連女性副委員長	
監事	杉野洋介	県社協常務理事	
	喜安久	伊予銀ビジネスサービス(株)	

## ねんりんピック愛媛のえひめ2023 令和4年度の地域文化伝承館開催に向けた動き

- 実行委員会設立総会及び第1回実行委員会 (9月22日)
- 記念品検討委員会 (9月28日)
- 第1回企画運営委員会 (7月13日)
- 記念品検討部会 (7月24日)
- 第2回企画運営委員会 (7月22日)
- 第3回企画運営委員会 (12月22日)
- 第4回企画運営委員会 (1月12日)
- 第5回企画運営委員会 (2月下旬~3月上旬)
- 第3回実行委員会 (3月中旬)
- 地域文化伝承館出展・出演等説明会 (9月22日)

## 事務局のつぶやき

明けましておめでとうございます。令和4年度版「愛媛県老連だより 歳遊記」を皆さんにお届けいたします。本年も何卒よろしくお願いいたします。

私、昨年の6月から愛媛県老人クラブ連合会に勤めることとなりましたが「愛媛県老人クラブ連合会」というフレーズを初めて聞いた私には、説明は受けたものの、どのような活動を行い、どのような方達の集まりなのか、いま一つわかりませんでした。しかし、健康づくり大学校・愛媛県老人クラブ大会・スポーツ大会とたくさんの行事に参加していく中で、高齢者の皆さんの活動がわかってきました。そして、皆さんのパワフルさを知りました。

健康づくり大学校では、軽スポーツで毛

ルック・ラダー・クッター・ポッチャを皆さんと一緒に楽しみました。試合中、線を踏もつものなら「線ノ線！」と怒られました。私も皆さんもとも真剣です。老人クラブに参加されている皆さんは、お元気で活発だからだを動かすのが大好きなんだと思いました。あつという間に過ぎた令和4年度の話。たくさんの方々に出会い、たくさんのお話を聞き、大変有意義な1年間でした。いよいよ今年ねんりんピック愛媛のえひめ2023地域文化伝承館が開催される予定です。

愛媛で終われるように、引き続き会員の皆さんのご支援ご協力をお願いいたします (松村広子)

## いきいき活動を 愛する 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単体老人クラブです。  
◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単体老人クラブで取りまとめ申し込み団体保険です。個人での加入手続きはできません。  
◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険課」まで資料をご請求ください。  
【資料請求受付期間】【傷害保険】4月始期：1/4から2月末頃まで、10月始期：7/1から8月末頃まで  
【賠償責任保険】随時受付中

### 傷害保険 自分がケガをした時の保険です。(病氣は対象外)

- ①対象：老人クラブ会員に限り、1人1口加入で年齢制限はありません。
- ②保険期間：毎月および保険期間：年に2回の募集となります。

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
10月	7月15日~9月15日まで	10月1日午後4時から1年間
4月	1月15日~3月15日まで	4月1日午後4時から1年間

- ③補償額・掛金タイプ：◆24時間型…日常生活全般のケガを補償(新型コロナウイルスを含む※特定感染症危険補償特約付)。自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償が付いたタイプもあります。
- ◆活動型…老人クラブ活動中のケガを補償

### 賠償責任保険 他人の物を壊したり、ケガをさせた時\*の保険。(自分のケガは対象になりません。)

- ①対象：単体老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ②保険期間：毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③掛金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④補償：支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 (保険課)  
〒100-8822 東京都千代田区麹町3-3-2 新館4階Zビル5層  
TEL 03-3597-8767 FAX 03-3597-8767 E-MAIL 03-3597-8770  
ホームページ http://www.senior-rid.com/ 03-3597-8767  
\*1 法律上の賠償責任が伴う3対人・対物事故が対象です。